

## 【再案内】「微量金属分析検査(6項目)」 専用採血管での採血及び検査材料名変更

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、下記の微量金属分析検査につきましては、コンタミネーションを避けるため採血管を専用容器「金属分析用容器(血清):68番」を用いて採血を行っていただきたい旨ご案内済みです。

変更期日としてご案内した4月1日以降のご依頼に際しまして、依然「汎用容器:01番」で採血した容器にてご依頼されるケースが確認されていることから、改めて正しい採血管(68番)を用いてご依頼いただくようご案内申し上げます。また、既にご案内済みとなりますが検査材料につきましても“金属用血清”に変更すること併せてご案内いたします。

誠に勝手ではございますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

### 記

#### 対象項目/変更内容

項目コード	検査項目名	変更内容	新	旧
01638	アルミニウム (Al)	検査材料名 ※金属分析用容器(血清) :68番を用いて採血	金属用血清	アルミニウム血清
01147	セレン (Se)			血清
01629	ニッケル (Ni)			
01630	マンガン (Mn)			
01632	クロム (Cr)			
01640	亜鉛 (Zn)			

※その他検査要項に変更はございません。

#### 変更期日


- 2022年4月1日(金)受付日分より変更する旨ご案内いたしました。  
※6月1日以降のご依頼に際しましては、汎用容器(01番)での受付を不可といたします。



## 金属分析用容器(血清):68番

微量金属分析項目の採血に際しましてはコンタミネーションを避けるため、専用採血管「金属分析用容器(血清):68番」を用いて採血してご提出ください。

なお、微量金属項目以外の汎用項目のご依頼を併せて行う際は、微量金属分析項目用として専用容器(68番)及び汎用項目用として汎用容器(01番)で採血いただいた後、2本の採血管にてご依頼いただきますようお願いいたします。

採取容器(専用容器)	
金属分析用容器(血清)	
	
保管方法	常温
有効期間	容器表示

## (変更後)検査材料名

材料コード:033番で運用している「アルミ血清」を「金属用血清」に名称変更いたしますので、依頼伝送を行う場合は貴院側のシステムに設定されている検査材料名の変更をお願いいたします。

項目	内容
漢字・全角	金属用血清
カナ・半角	キンゾクヨウS
漢字略称・全角	金属用血清
カナ・半角	キンゾクS

### (重要なお知らせ)

微量金属分析検査(6項目)の検査材料につきまして、現在、上記のとおり4月以降「金属用血清」を対象材料として運用しておりますが、専用容器への移行が終了するまでの間、汎用容器(01番)でのご依頼時に検査を行うため、第2材料に「血清」を登録して運用を継続しています。

汎用容器(01番)／血清での測定は、コンタミネーションのリスクを生じることから、6月1日(水)受付分以降、汎用容器(01番)での測定を不可とさせていただきますので、「金属分析用容器(血清):68番」を用いて採血いただくよう期日までに貴院での運用変更をお願いいたします。

なお、血清銅を併せてご依頼される際は、「金属分析用容器(68番)」とは別に汎用容器(血清材料)にて採血してください。